## 赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、魚類を死亡させる恐れのあるコクロディニウムポリクリコイデスが最大3.21細胞/ml、シャトネラ マリナが最大0.02細胞/ml確認されました。 またカレニア パピリオナセアが最大27.4細胞/ml、<u>カレニア ミキモトイが**最大46.4細胞/ml**</u>確認されました。カレニア パピリオナセアについては日本での被害報告はありませんが、<u>カレニア ミキモトイについては香川県の場合、**注意報:10細胞/mL、警報:500細胞/mL**となっていますので、飼育魚への給餌や網換えに際しては十分な注意を払い、海色や飼育魚の状態に注視してください。</u>

本日も、調査地点にてケイ藻類が多く確認されました。他県の観察結果によるとケイ藻類の増加が見られた後に、有害赤潮プランクトンの増殖が確認された例もありますので、引き続き注意してください。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	シャトネラ	カレニア	カレニア
冰小村田	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	ポリクリコイデス	マリナ	パピリオナセア	ミキモトイ
片島 42.03	4.0	20.2	22.0				0.60	0.22
採水時間 13:07 透明度 - m	4.0	28.2	33.8	5.7	0	0	0.62	0.33
藻津定点(別図⑨)								
採水時間 13:21	10.0	26.9	34.0	5.8	0.07	0.02	0.14	0.7
透明度 - m <b>宿毛湾中央(別図</b> ⑤)								
探水時間 13:28	5.0	27.7	34.0	6.6	0	0	0.21	0.5
透明度 -m								
栄喜奥(別図②)						_	_	_
採水時間 13:40 透明度 - m	0.0	29.6	33.4	7.3	3.21	0	0	0
青瀬山(別図③)								
採水時間 13:44	3.0	28.6	33.9	7.1	0	0	27.4	46.4
透明度 -m								
ヒロウラ(別図①)								
採水時間 13:56	5.0	28.5	34.0	7.8	0	0	0.6	0
透明度 -m								